

学生支援センターは、たくさんの学生、教職員が利用します。
下記のマナーを守りましょう!

- 帽子、マフラー、サングラスなどは外しましょう。
- センター内での飲食は禁止です。
- 携帯電話の通話は禁止です。
- 通路で広がって通行の妨げにならないようにしましょう。
- 窓口では、用件を話す前に所属学科、氏名を告げましょう。

◎こんなときは学生部へ行こう。

①通学等に関すること

通学定期券・エコルカード等を買いたい

JR・西鉄・地下鉄・昭和バスで通学定期券やエコルカード等を利用して通学する場合は、「通学」(P9)を参照し2号館3階エレベーターホールに置いている申し込み用紙を利用してください。

学割証がほしい

証明書自動発行機で『学校学生生徒旅客運賃割引証』を発行します。(無料)
JRの場合は利用区間が片道101キロ以上ある場合に乗車券が2割引で購入できます。(3カ月間有効)

②学生生活に関すること

住所や電話番号が変わった

UNIPAにより変更手続きを行ってください。

改姓した、保証人が変わった

改姓したり保証人が変わった場合は、直ちに『本人氏名変更届』または『保証人氏名変更届』を提出してください。

20日以上欠席した

病気や入院の為、連続して20日以上欠席した(又は欠席する予定)場合は、学生部にご連絡ください。

忌引で休んだ

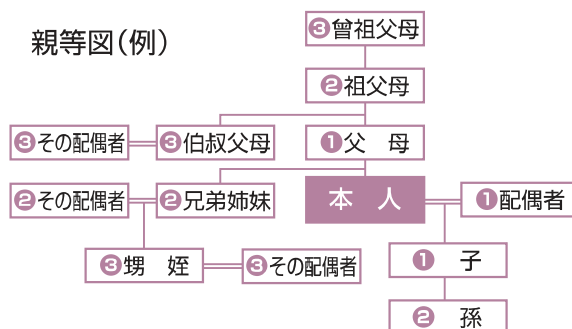
1週間以内に学生部にて『忌引届』の届出(事由を証する書類を添付)後、授業欠席に関して、UNIPA 掲示板へ忌引届が配信されますので UNIPA の Q&A にて教科担当者へ報告してください。忌引として認められる日数は死亡の日を含め右図(例)のとおりです。なお、忌引届は、欠席理由と日時を教員に届け出るものです。欠席した授業が出席扱いとなるわけではありませんので留意してください。

学内で物品を失くした、学内で物品を拾った

学内で物品を紛失した場合は『紛失届』を提出してください。また、落とし物を拾った場合は学生部へ届け出てください。なお、届けられた拾得物は2号館3階に保管してありますので、紛失した場合は確認してください。

保管期間は3ヶ月です。

親等図(例)



① 親等…7日以内

② 親等…5日以内

③ 親等…3日以内

(本学の定める休業日及び休講日を含む)

③ 傷害保険や奨学金・学生寮などの相談

授業中やサークル活動中にケガをした

直ちに学生部に相談してください。学生教育研究災害傷害保険により、保険金が支払われる場合があります。(詳しくは P23へ)中村学園学生総合保障制度(任意加入)に加入している方は、(有)ジーエヌサービス(Tel092-481-0392)にも併せて相談してください。

授業中や実習中に他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった

直ちに学生部に相談してください。学生教育研究賠償責任保険により、保険金が支払われる場合があります。

奨学金を借りたい

本学では日本学生支援機構奨学金をはじめ、各種奨学金を取り扱っていますので希望者はご相談ください。なお、奨学金の申し込み期間や条件等は UNIPA 掲示板にてお知らせしています。希望者は UNIPA 掲示板をご確認ください。

アパートや下宿を紹介してほしい

(株)学生情報センターを通じて物件の案内を行っています。

退寮したい

寮は年度途中での退寮は認められていません。特別な事情がある場合は、まず寮監に相談してください。

④ 休退復学に関すること 休学や退学の相談は、まず指導主任の先生に相談しましょう。

休学したい

3 カ月以上修学できない場合は、学長の許可を得て休学することができます。指導主任の先生に相談のうえ『休学願』を提出してください。休学の期間は原則として 1 年以内です。

休学していたが、復学したい

指導主任の先生と相談したうえで『復学願』を提出してください。

退学したい

指導主任の先生と相談したうえで『退学願』を提出してください。

※**指導主任** 学生生活が円滑に運ばれるよう、各クラスには教育経験豊かな教員が指導主任として選任されています。履修・試験・休学・退学についてはもちろん、一身上の問題など生活全般についても遠慮なく相談してください。

⑤ ボランティアに関すること

現在募集中のボランティア活動についての情報は、本学ホームページの「学生生活」>「ボランティア活動」から見るることができます。

また、学外団体等から送られてきたボランティア募集案内を随時丸善キャンパスショップ前広場の掲示板や食育館にて掲示しています。詳しくは、学生部に相談してください。

⑥ 海外留学・海外研修に関すること

大学内外の留学プログラム等の情報を随時 UNIPA や学内掲示板に掲示しています。

語学カフェやぐるーぱる広場・one-on-one など学生のみなさんが学内で異文化に触れられる機会も作っておりますので、ぜひご活用ください。興味がある方は、ぜひ窓口へおこしください。

※長期休暇を利用して海外に留学する場合や、休学して海外に留学する場合は、必ず事前に「留学届」を提出してください。

⑦ 外国人留学生に関すること

海外から本学に留学している留学生のサポートを行っています。ビザや奨学金、住居など。

⑧ その他

学内に自動車を乗り入れたい

原則として自動車の学内乗り入れはできません。特別な事情がある場合は学生部に相談してください。

休日に登校したい、20時以降に学内に残りたい

学生部に「夜間・休日における施設使用願」を提出して許可を受けてください。また、休日の登下校時には総務部窓口にて来訪者名簿に必要事項を記入してください。

携帯電話・N-note を充電したい

2号館3F、4号館2F、7号館1Fに携帯電話の充電ボックスがあり、また、4号館2F、7号館1F、第2体育館2FにはN-noteの充電ボックスがございます。それぞれ、充電器・充電コード等を持参すれば、施設して充電することが出来ます。

学内の施設を利用したい 印刷物の配布、販売やポスター等を掲示したい

希望日の7日前(休業日を除く)までに許可を得る必要があります。詳しくは学生部で相談してください。

学内の施設や備品を破損した

破損したら直ちに文書か口頭で、届け出てください。

個人の研究や調査等のために学外で活動を行いたい

活動開始の7日前までに「学外活動願」を提出してください。

◎こんなときは連携推進部へ行こう。

①就職・進路に関すること

就職活動や進路に関する相談を受け付けています。

企業や病院、幼稚園や保育園などの系統毎の就職活動の相談や教員採用試験、公務員試験などの試験に関する相談、留学生採用や障がい者採用に関する相談、編入学等の相談をすることができますので、就職活動や進路に悩んだら、気軽にお越しください。

また、就職活動の選考対策として、履歴書・エントリーシートの添削や模擬面接の指導を受けることもできます。

②資格取得に関すること

スキルアップや就職試験のため、もっと学びたいという学生は、資格取得対策の講座を受講することができます。開講講座は52講座あり、専門的かつ就職活動でPRできるような資格の対策講座を準備しています。その他、学内では公務員試験対策講座を開講しています。

③インターンシップ・自主実習に関すること

授業のインターンシップや幼稚園・保育園の自主実習に関する相談をすることができます。その他にも、企業や自治体がそれぞれ実施しているインターンシップ等に関する相談も受け付けています。